# code-m

### **SEAT COVER**



www.mirion.jp



## **SUZUKI** SUPER CARRY

〒572-0061 大阪府寝屋川市長栄寺町22-15 mirion TEL 072-830-6818 FAX 072-830-6819 mail mirion818@gmail.com

専用シートカバー取付説明書

# code-m

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

#### **INDEX**

シートカバー装着前の注意事項 ··· **→** 1 **P ~ 2 P** 

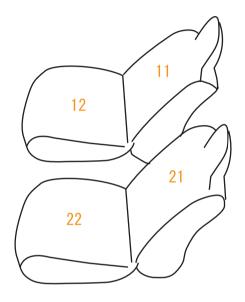
警告 サイドエアバッグについて ··· 3P~4P

座面の装着方法 ··· → 5P ~ 6P

背もたれの装着方法 ··· > 7P~8P

ひもの結び方 ···> 9P

#### 本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



● ヘラ (付属)

この車種では上記の工具を使用します

#### シートカバー装着前に必ずお読み下さい

・本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ(シートに装着せずに)してお客様のシートパターンに合うことを確認して下さい。シートカバーの各部品がどの位置かがわかるように番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何等かの支障があった場合はお買い上げ頂いたお店、または弊社までご連絡下さい。

事前に連絡なく装着された後での製品に対しての返品・交換等につきましては お受け出来ませんので予めご了承下さい。

- 本製品は純正シートの機能(チャイルドシート固定穴やバックテーブル等)を 損なわないように作成していますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 商品改良の為、予告無く仕様変更をする場合があります。



1列目背もたれの両横部分にはSRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用していますので、他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。取り付け時には過度の力がかからないようご注意下さい。また、シートカバーを正しく取り付けないと衝突した時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあり危険です。

#### 本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色が生じることがあります。また高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じることがあります。
- ・本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残ってしまう場合があります。装着されてから1~2週間ほどで臭いが緩和されてきますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間ほど保管されてから装着をして下さい。また本製品は塩化ビニルレザーを使用していますので燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で燃やさずに必ず各自治体の処理方法に従って下さい。

#### メンテナンス方法

中性洗剤を薄めたものを柔らかい布に付けて拭き取って下さい。シンナー等の 有機溶剤は生地の表面を傷つけたり、ツヤがなくなる恐れがありますので使用 しないで下さい。尚、汚れが付着してから時間が経つと取れない場合があります。

#### シートカバー装着時に関しての注意事項

- ・弊社のシートカバーはフィッティングを重視して作っています。カバー全体に 均一に力をかけて取り付けて下さい。またシートカバーを固定するパーツは強 く引っ張り過ぎると抜けてしまったり、切れてしまう恐れがあります。
- ・シート本体のパーツ(プラスチック部品やアームレスト等)を取り外す時に無理に外そうとするとシート本体に傷がついたり、パーツ自体が破損してしまう恐れがあります。
- ・シートカバーを取付けている最中にシート本体の金属部分やプラスチック部分 に接触して怪我をする恐れがあります。
- ・取付説明書の順番にカバーを付けて頂くと取付作業がスムーズに進みますので 当社では順番通りの装着をオススメしています。また、カバーを取り付ける際 には明るくて、地面が平らな広いスペースで、車内のライト類を消して(長時 間扉が開いているとバッテリーがあがったり、弱る原因になるため)取り付け を行なって下さい。

#### ↑ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを 正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、 最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため(※2024年3月現在)弊社独自の 安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した経製糸を使用しています。(SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品)

その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。

#### **⚠注意** ♠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。 ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シート の表面と側面の境界線に位置し、図の縫い 目に配置されます。



2 シートを上から見た状態です。 通常、サイドエアバッグ展開部分はシート 表面と側面の境界に位置し、一般的には角 ばった形状をしています。サイドエアバック展開部分はその角の頂点に位置します。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した経製糸を使用している縫い目の位置(以降SAB対応の縫い目部分)を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した経製糸を使用しています。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、 シートカバーを半分ほど裏返し、シートの サイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB 対応の縫い目部分を合わせてから、カバー を装着します。



5 4番の図を拡大したものです。 シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。 サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の機能目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状(2番参照)の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



10 正しくシートカバーを取り付けることで、 サイドエアバッグがシートカバーから正常 に展開します。

3P



1 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



↓ ひもは、図の○部分のボルトの下側を通す ようにしてください。



2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、 後ろ側から引き出します。背もたれの角度 を調整して入れ込みやすい角度で行ってく ださい。



5 カバーの内側面に付いているひもを、シートの側面に沿わせるようにしながら、後ろ側へ通します。



3 カバーの外側面に付いているひもを、シートの側面に沿わせるようにしながら、後ろ側へ通します。



6 両側面のひもを後ろ側から引き出します。



引き出したひもの一方で輪を作り、もう一方を輪に通して引き絞ると、カバーの下回りが締まります。この状態で、ひもを結び留めます。

※9ページの「ひもの結び方」を参照して ください。



8 2番で後ろ側から引き出した生地に付いているベルトを、シート下を通して前側から取り出します。

※シート下の隙間が狭い為、図のようにへ ラなどにベルトを固定すると、作業がし やすくなります。



9 ベルトを前側から取り出します。 シート下は中央部分よりも、外側に近い方が隙間が広いので、そちらからベルトを通すようにしてください。



10 前側から取り出したベルトを、カバー前側の生地に付いているバックルに通し固定します。ベルトの通し方は、図の1~③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締まり固定されます。



11 ベルトの固定の際は、バックルがシートスライドレバー(赤線部)の上側を通るようにしてください。



12 カバーのラインを整え、運転席座面の完成です。 助手席も同様に取り付けます。



1 始めにカバーのファスナーを開き、カバーを半分ほど折り返して、シートのラインに合わせてかぶせます。



**4** シートのラインからずれないようにカバー を左右均等に引き下げてシート全体にかぶ せます。



**2** ヘッドレスト部の生地(赤線部)が張るようにしっかりとかぶせてください。



5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



カバー側面の生地をシートとプラスチック 部の隙間に入れ込みます。



入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



7 引き出した生地と背もたれ背面の生地に付いているファスナーを、生地同士を寄せ合いながら閉じていきます。 ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、フ



7 ファスナーの端をカバーの中に入れ込みます。



カバーのラインを整えて、運転席背もたれ の完成です。助手席も一部形状が異なりま すが、同様に取り付けます。 ※助手席バックボード部の取り付けは、1 〇番以降を参照してください。





10 助手席背もたれにはバックボードが付いています。



11 へうなどを使用して、カバーの生地をバックボードの隙間に入れ込みます。 4ヶ所の角(10番の○部)から順番に入れ込むようにすると、作業がしやすくなります。



12 バックボード部は、このようになります。

7P 🕨

### ひもの結び方



ひもの結び方です。 片方のひもを図のように輪状に結びます。 ※図は分かりやすいように、色の違うひも を使用しています。



3番の③で作った輪に指を入れ、②で引っ 4 掛けたひもを指で掴みます。



1番で作った輪にもう片方のひもを通し、 ※ひもを強く引っ張りすぎると、切れる恐 れがある為ご注意ください。



5 掴んだひもを輪から引き出します。



3 ①ひもが緩まないように、ひもとひもが交 わる部分を指で押さえます(ひもを結び 終わるまで押さえてください)。

- ②白色のひもを図のように前から後ろに向 かって引っ掛けます。
- ③図のように輪を作ります。 ※実際に結ぶ際は、写真のように輪を綺 麗に作りながら作業を行うのは難しい 為、4番の作業を行う上での補足程度 と考えてください。



6 出したひもを引っ張る事で、ひもを緩める 3番の①でひもを押さえている方向に引き 事無く結び留める事ができます。

9P >